

# 平成 26 年度静岡県立病院機構 端末管理ソフト貸貸借入札仕様書

## 1. 資産管理ソフト (SS1 相当)

項目	仕様
数 量	2100
機 器 管 理 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT 資産のインベントリ情報を自動収集しデータベース化できること。</li> <li>・ インベントリ情報は任意の項目が追加可能なこと。</li> <li>・ 機器情報の変更履歴を管理でき、機器の設置場所の移動も把握できること。</li> <li>・ 一部端末においては、エージェントをインストールしなくてもインベントリ収集が可能なこと。</li> <li>・ リース契約情報を IT 資産情報と紐付けて管理でき、契約期間・契約先の情報・金額の管理ができること</li> <li>・ 部門別に契約情報を集計可能なこと。</li> <li>・ 既存の IT 資産台帳をインポートすることが可能なこと。</li> <li>・ OS を再インストールした場合も、同一機器としてインベントリ情報が上書きされること。</li> <li>・ インベントリの収集タイミングは任意に設定できること。(PC 起動時・時間・周期・即時反映等)</li> <li>・ アンケート等を利用して、機器の棚卸しができ、入力項目を登録する機能を有すること。</li> <li>・ 登録されている IT 資産のアラート情報を一目で確認できる機能を有すること。</li> </ul>
ソ フ ト ウ ェ ア 管 理 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機器ごとの使用状況が把握できること。</li> <li>・ 台帳の作成ができ、かつ CSV 等でのエクスポートが可能なこと。</li> <li>・ ダウングレード・アップグレード・セカンドライセンス・パッケージライセンスなど特殊なライセンスに対しても管理できること。</li> <li>・ ソフトウェア辞書を有し、ソフトウェアの有償・無償ライセンスの判別が自動でできること。また、辞書を定期的に最新版へ更新することが可能なこと。</li> <li>・ exe 単体で動作するソフトウェアの使用を禁止できること。また、exe 名を故意に変更しても利用できないように制御できこと。</li> <li>・ 警告メッセージのカスタマイズが可能なこと。</li> <li>・ ソフトウェアライセンスの棚卸し作業を支援する画面が用意されていること。</li> </ul>
P C 運 用 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファイル情報を収集でき、検索機能があること。</li> <li>・ 任意のファイルを配布することができ、かつログインしているユーザーとは別の管理者ユーザーでインストールすることが可能なこと。</li> <li>・ ネットワークに接続されている PC のレジストリやドメイン変更が可能なこと。</li> <li>・ インベントリ収集等の任意スケジュールが作成可能なこと。</li> <li>・ USB 等の外部記憶媒体 (HDD を除く内蔵記憶媒体含む) に対し、端末毎に書き込み、読み込みの制限がそれぞれ掛けることが可能なこと。また、許可されたデバイス以外の接続を拒否する機能があること。</li> <li>・ 画面乗っ取り型及び画面表示のみ可能なリモートコントロール機能を備えること。画面表示のみとはリモート先の PC に対して操作者とリモート者の双方で同じ画面が見えることを言う。</li> <li>・ ネットワークに接続された不正機器の検出をし、管理者に通報するアラート機能を備えること。</li> <li>・ 不正なデバイスを利用した場合に、警告メッセージが表示可能なこと。</li> <li>・ 期間を指定して、一時的にデバイスの利用を許可できること。</li> <li>・ デバイスの利用申請が Web で可能で、承認者を複数設定することができ、承認者不在の場合の代理申請ができる機能を有すること。</li> <li>・ 部門別で電源ポリシーの設定ができること。</li> <li>・ インテル vPro テクノロジーに対応し、リモートによる電源の ON/OFF やブルスクリーン時のリモートコントロールができること。</li> <li>・ 管理者が変更を行った情報を、履歴として残せること。</li> </ul>

ロ グ 管 理 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC の操作ログを取得できる機能を備えること。ただし、操作ログを取る対象は 200 台程度を想定している。</li> <li>・ログ保存期間は最低 1 年間分を保管可能なこと。ただし、それ以上のログも必要に応じて閲覧できる機能を有すること。閲覧方法については管理者側で容易に実施できる仕組みがあること。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守期間…1年</li> <li>・受付時間は9:00～17:30とすること。 (土・日・祝日・年末年始は 受け付けなくても可)</li> <li>・電話及びメール等での問い合わせが可能なこと。</li> <li>・重大障害時にはオンサイトでの保守が可能なこと。</li> <li>・マイナーバージョン・メジャーバージョンに関わらず、最新版を保守範囲内で提供可能なこと。</li> <li>・製品自身のバージョンアップ作業が容易にできること。また、クライアントは、利用者が意識することなく自動更新が可能であること。</li> <li>・操作コンソールの各ユーザーに対し、機能毎のアクセス権の変更が可能なこと。また、操作ログを操作者単位で保管できること。</li> <li>・別途調達する SANboot のブレードサーバーに対してインストールを行うこと。</li> <li>・サーバは 6 コアの CPU であり、データベースソフト等が必要な場合はそれらを備えること。</li> <li>・現在稼働中の資産管理ソフト QND 情報漏洩対策セットのアンインストールをリモートで実施できる支援を行うこと。</li> <li>・システム管理者に対して管理・運用に必要な最低限の教育・研修を行うこと。</li> </ul>